ので同盟罷業の對からは8番が同盟罷業の對からは8番が同盟罷業の對から

康社

<u>£</u> 리

도

(三) 會

计视保责任 中心保责连 組書早七島 己特 随階連一制調質 配級 帯處度 練 音

大宣傳

出生以後の萬段書籍号

하에 卫唯

製及用新內 作萬版作外 版作發書香 質節行籍種

経験 曽別 始

围党 價定 科送〇 二里牆上府場平 造 (番九〇七八城京座口替提) 一通門大商府城京 器二一七城京座口替摄

治 院

地番七十目丁

入 院

京城貞洞一番地의八號 (舊德壽宮永成門內)

診察で甲延樂局の七楽剤師小叉片州 調剤の責任者のできら名も専門醫師をの擔當から極前 親切が川科、産婦人科、眼科、皮膚科、耳鼻、咽喉科、菌科・花柳、立里を設備者充實がある。 スムリ 各科内科 外科、小兒 ユエモ設備者充實がある人の名科内科 外科、小兒

新州 町七 무산게 성제형에 동정하오 京城府寬動河百二十番節 0) 川亭世

ò)

同胞와す

京城六二三一番一大府鎮路三丁目八十五番地 **用以七本舘の豆반叶刈注文하刈各企州** 村の本舘の具備が以外2十同業者刈々外購讀 京城一〇一七九番鳳翼洞 五五番地平六 **測号家庭必備の絶好伴の方女が波脳重優な中ででかれる場所重優な中でである。** 岩好讚物のエリテス보い三先謂が七光景を寶里驚神泣鬼朝鮮文藝3第一名作ユ呈現代 ▲全一冊美裝三百餘頁

-名賢肖像
史 地 圖 部

50 呈容宗々习第11期仁宗《呈元宗外习第四期忠烈士》 呈 む葉 中葉 末葉 駕俗 大伽倻 耽維 渤海 後百濟 泰封工世前期 高句麗中世前期 百爵中世前期 新羅中世後期高

振替口座京城七一二番京城府南大門通一丁目十七番地京城府南大門通一丁目十七番地振替口座京城四三五〇番京城阳三十番地 書留送村 拾七銭 質價 登脚无拾錢

大發行所

檀君時代 列國時代 三國時代 植君以下豆李朝外四四十三位名賢肖像 南北朝時代 外工日注文部分時间三洲以下七先金者送が八名前日語大海里中日完全部分日中獨智の王第一便宣が州田の第十一版の發行年の合日中今番の七特別の大地補が今日以第十一版の發行年の合日中今番の七特別の大地補が今日以 高麗時代 季朝時代早沿光慶遊

壹、多淚、多血、多恨、多喜、多哀、多感さ吾族の今司의民族史壹、아니라部分的○豆말하四千餘年以來子々孫々の繼々承々하呼同一四千餘年以來子々孫々の繼々承々亦呼同一 書留送料七

百八十餘頁全一册共三

の中日の酸史

5、多哀、多感を吾族日ユ야テ가알ユ져아니を才中部分的으로말하면우리의族譜、全體的으로말하면。 離々飛々が中間一並血統、同一を精神으로結晶兒

店許可)

▲送料書留十三錢 7.4、編編349月後後3月廿三日7月中間編集34月月7月4月8日日7月2日日7月2日日7月2日日7月2日日7月2日日7日日7日2日11日日7日2日11日日7日2日11日11日11日11日11日11日 册以内注文要先金 錢

三组性 4月月七與俯外4日月日音小为官引官日

迎や此小説の集註さけ

| 光化門 三

そ中該社司は貴も信用平叮嚀迅速な3麽謝が平弦乗り死亡なり對から罪武役の3 既納が保金全部を振り御城の五〇番地廣府社長が部門入社で3 催々

受取人

0) 0)

入藥 院 價

日日日:十

七牛額으로治療宮但今般副業共進會 會員의對から

との者似廉が引い學生を最高が中 毎日午年の就はその就はその人院料斗薬價と 左記むりはの病室を設置が立衛生上立る 施設の遺営がり中特の入院がい治療をからともも

保工新鮮型、日舎前水内門との名里の病院を建築する。 病患の辛苦が八七日日もきを満がより最致を立、空病患の辛苦が八七日日もきを満から、最致を立、空病患の最近の一般で、最致を立、空中の朝鮮からの。

보

일반관계자들은원성

可以那花開血經歷里公相基一個 同 振陽面中大里金光輝二十錢 同 長埔面月雲里全英輝二十錢 同 長埔面月雲里全英輝二十錢 同 長埔面月雲里全英輝二十錢 同 新良面第一大里金光備五十錢 同 新良面第一大里金光條五十錢 同 新良面第一十錢 同 新良面第里 鄉在鐵五十錢 到 東都河東面花心里余琛輝十四 日 赤良面第里 鄉在鐵五十錢 到 東

仁川支局本社直營紀念の呈 이십이일부터 무료로공기함 발한활동연쇄구으로

기 학 이 원의 판 본 이 및 첫 다 더 라 이 실로 만원의 인 지 (印紙)을 일 막 한 명 은 이 시일 터 단 구 지 당소 (大 내 한 명 은 이 시일 터 단 구 지 당소 (大 내 한 명 은 이 시일 터 단 구 지 당소 (大 내 한 명 은 이 시일 터 단 구 지 당소 (大 내 한 명 은 이 원의 판 본 이 및 첫 다 터 라 당 (제 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 된 다 당 (제) 를 입 이 및 첫 다 터 라 당 (제) 를 입 이 된 다 당 (제) 를 입 이 된 답 당 (제) 를 懲役三個月言渡 目目的目界外引用的 金字的五十段

計画三十三四三十號 計画三十三四三十號

전남 장성군(長城郡)립일시찰단 林業觀察問)일향우 실작일에경 사학의 하지하던 숙작일에 경

報豫氣天

時一日十九日午後十二時

朝全

紙業

博覽會

副業品共進會

等

受受

領領

城府

城化

OΞ

九四番七三番地

下午六時七分

苏 长十九日最低 四八、四 福 及二十日正午 无九、〇

長城林業視察團

| 同 岳陽=新興里

河東郡及前區林達里姜梅文二段 水災同情金募集

○ 자소리 ○ 합이라는 경우위 ○ 자소리 ○ 합이라는 경우위 ○ 자수 리 ○ 합이라는 경우위 ○ 아름경의 진저가 있수 뒤에서 사와 이 하루경의 진저가 있수 뒤에서 사와 이 그 소리로 만타 그 속에도

業 吅 共

門通 丁目

口府座南

京 大

七

業品共進

七〇番 6 光化門 三二〇番 口座京城九九二番

외기양과모식을 기록하시

페셔우십수년이러로 조선해 무으로 제주된이러로 조선해 되하와 일등선수리하야 견모품으로 함하와 일등선수고장으로 전 모함은 폐점에 특성이옵과 품질 대하임니부업공진회를 라용하고 무바하오니 비전비묘사 의용하고 서시신구 소되속비 종수 히응

副業共進會み、 ●物產共進會 △조선헤에 궁 박견 리고 性 上 학교 의 리 !! の み せ 헤

士戊軍二 光友軍一 培(並超鱼吳全並金華洪林等 路樂淳基程厚料象思量員

日의繼續奮闘

囘豫選戰

용사의긔

세는전날보다괘활

北島豆北島豆浦都。觀客

대성 구여숙소년들의용팅한기세을 보라 수송 연귀와 일요일의 한가대통령한 하야 한편식두편식모려들의 보다 기어 우리부

개이

모바람잔아츰날부터

器獸捕鐵鋼純製國米

到 ◆光友軍一型已」1「豆叶豆」

「包」2「叫しせ」1「平中村」

「包」2「叫しせ」1「平中村」1

大人族復順植遠龍医男郎子山東鈴
大人族復順植遠龍医男郎子山東鈴
大人族で漢名龜哲正敦祐元甲廣
大人族正漢名龜哲正敦祐元甲廣
大人族正漢名龜哲正敦祐元甲廣
大人族正漢名龜哲正敦祐元甲廣
大人族正漢名龜哲正敦祐元甲廣

號八十三	百一千一第	報	<u> </u>	解 羽	日二十二月十年二十正大	(可認物便郵種三第) (四)
부 () () () () () () () () () () () () ()	맞지그때명구의 안해가취명 얼른인하이 명구의 안해가취명 얼른(교통)에비젓던것과난문에섹지역수 다그의말은 터디이리하얏다 다는(미술학교)에단이르다 첫 전 다는 (미술학교)에단이르다 첫 전 다 그리다 음 수 명 단이 만이 다 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이	2.1.刀の動題事数の人	우머! 그 나이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이	발 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한	얼가자 이었니 말 흡선 인한 것기가 우셔한 다명딱한다둑고지원 1 술시모 룸로스 군맛사 거위 손! 것였다 석운로그이는함 윤예소으 아돈그 긴듯하사그전이 외는사로.	한 수 보는 등 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이
文化思潮 T順應等中社公司發展中心、大學、上灣、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、中國、	本野年諸氏を現代を装置中では、 を交換手・工工名を を交換手・工工名を を交換手・工工名を を交換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工名を を変換手・工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	今年間上でのでする時間上での日本に日教育熱サ番領不已の日本に日教育熱サ番領不已の日本に日本の一世世不是中他人の指出日本一世世不是中他人の指出日本一世世不是中他人の指出日本の一世世不是中他人の指出日本 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	は終計や九千一百三十八旦終計や九千一百三十八旦終計や九千一百三十八旦終計や九千一百三十八旦終計や九千一百三十八旦終計や九千一百三十八旦終計を九千一百三十八旦終計を九千一百三十八旦終計を九千一百三十八旦	교 전에 보통사람이 안이 역 보 상 에 서 온 사람이 한 다 가 는 듯하 맛다 다 보 가 는 다 시 점 한 다 가 는 다 시 점 한 사이 에 지 잠 산 감 시 다 나 를 했 게 다 가 는 다 시 점 한 가 다 나 를 했 게 다 가 는 다 시 점 한 가 다 나 를 했 때 요 나 표 道 逆 때 요 나 표 道 한 에 요 나 표 한 에 요 나 표 한 가 는 다 가 된 다 는 다 한 다 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나	교는사람이 있다 - 보 수 등이 있다 - 보 수 이상한 시요 당 사람이 되는 사람이 있다 사람이 사한시 선으로 최초부리 사람이 무를받바고 먼사람이다 - 다 명 이 무를받바고 먼사람이다 - 다 명 이 무를 받바고 먼사람이다 - 다 명 이 무 연 이 의 는 등이 의 의 한 분 - 다 명 이 무 는 이 의 의 한 분 - 다 명 이 의 한 분 등이 의 한 분 등이 된 등이	(本) 사는 이 사는 이 사는 이 사는 이 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시
本の承(市邊)本の承(市邊)本の承(市邊)本の承(市邊)は一十五百八十八四旬十五百八十八四旬十五百八十八四旬十五八斗七郡民自家用一五八斗七郡民自家用	東京	南馬山西北水害救濟(七川)	等金壽鶴二等金志潭二等金壽灣二等金壽鶴二等金売順一等金売順城)	本 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 市 中 市 中 市 中 市 か 中 市 市 市 市	後十 数時 時 千 千 五 上便 四 分 五 去 良徒校二大拍名與モリリ	神子後数上京 神子後数上京 神子後数上京 中後一時十五分数上 中後四時十五分数上 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上京 中後一時十五分数上市 一年後一時十五分数上市 一年後一時十五分数上市 一年後一時十二人午前九時 一年後一時十二人午前九時 一年後一時十二人午 一年後 一日二十二人午 一日二十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人十二人
を	和工品統計を紹介がとは金製品 一十六間、白金製造七百四十五個 一萬九千五百三十四個の申討 一萬九千五百三十四個の申討 一一萬九千五百三十四個の申討 上 一四四 一 一 一 四四十五個 一 一 一 四四十五個	- 四人語五松一般も	時の故郷寅水君を吊慰すり為す銀町の故郷寅水君を吊慰すり為す銀門宮下の一般の『泉中と温神文を訓理官會を象行すめて日金太鎮氏との音を発行するととはは、	では自刎世鄭近永君의惨狀中本 門の氏の報道を中の一旦教育年倉削立 均に紀念式解外 智沙 大田 一門 四紀 一門	城	中
明末の人の対し、 はいから はいから はいり はいり はいり はいり はいり はいり はい	「日市内各處の月仁川府執達更の 日市内各處の月仁川府執達更の 日市内各處の月仁川府執達更の 日市内各處の月仁川府執達更の 日市内各處の月仁川府執達更の 時評子外ュ理由書調查を予執強 時許子外ュ理由書調查を予執強 を対するとは中央 を対するとは中の を対する。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 を	◆ 一	(位川) (位川) (位川) (位川) (位川) (位川) (位川) (位川)	捐 工工 宣氣体區	和 目目 支 會 定 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	明否便演士母氏名中如左称の 世界の 一世の 一世の 一世の 一世の 一世の 一世の 一世の 一世の 一世の 一世
大学 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	・横上の日子では、 一大大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学を表示を表示を表示を表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示と表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	平備講習所講師並仁淑女史の中学の年曾歌書教授や後の同句では、大学山学校生婦校の同句では、大学生生會では、大学に、大学の一般が一般が一般が一般では、大学の一般が一般が一般では、大学の一般が一般が一般が一般では、大学の一般ないないは、大学の一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	日付豆用整部の昇任国本裁寧記書社付豆用整部の昇任国本裁寧記書中四日村豆物等時三十分の同郡天道教宗理十二後零時三十分の同郡天道教宗理十二後零時三十分の同郡天道教宗理十二十分の日童話官者開封立同数元表十四日村	型照代人と言川塔州・北京後見 が、	一大日午前司終了おまや日出席 中代公立南商業學校地方改移官工校 大型 東去十七日午前十時十日同校 志一等去十七日午前十時十日同校 志一等去十七日午前十時十日同校 志一等 一金融 理事會議終了 中後七時 5 閉台 5 次 5 中 5 中 5 中 5 中 5 中 5 中 5 中 5 中 5 中	中央に関いては、地域のでは、地域のは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域の
三君母研究力斗貢獻で對す・感歎 「日本人の利見解の中心地母稱等中之七中 「日本人の神母解の中心地母稱等中心地母稱等中心地母稱等中心地母稱等中心地母稱等中心地母稱等中心地母稱等同胞之日本 「中の在すみ然故見朝鮮同胞之日本人等中の在する公人の利母解析。」 「日本人の利見解する容碎を利益する。」 「日本人の利見解する容碎を利益する。」 「日本人の利見解する容碎を利益する。」 「日本人の利見解する容碎を利益する。」 「日本人の利見解する容碎を利益する。」 「日本人の利見解する容容をある。」 「日本人の利見解する容容をある。」 「日本人の利見解する。」 「日本人の利見解する。」 「日本人の利見解する。」 「日本人の利見解する。」 「日本人の利見解する。」 「日本人の利見解する。」 「日本人の利力の。」 「日本人の利力の。」 「日本人の、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	名腔 이 라 스 및 다 하 나 라 는 오는 사 및 다 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 및 는 데 바 없 하 다 하 다 는 한 다 하 나 한 다 한 다 하 다 한 다 하 다 한 다 하 다 한 다 하 다 한 다 하 나 한 다 한 다 하 나 한 다 하 나 한 다 하 나 한 다 한 다 하 나 한 다 한 다 한 다 한 다 한 다 한 다 한 다 한 다 한 다 한	サージューリー は 一	学の中(窓山) 学の中(窓山) 学の中(窓山) 学の中(窓山) 学の中(窓山) での中(窓山)	中一二年十月一日現在調查 9 位 中不月二十一日中日现在調查 9 位 时中不月二十一日中日二十七日 10 中不月二十一日中日二十七日 10 中不月二十一日中日二十七日 10 中不月二十一日中日中前市時上午後四時內式 10 年 10	世里山 自 三	中七共間懸案三里所究中司在金 時十七共間懸案三里所究中司在金 時十七共間懸案三里所究中司在 最外進步中司司斗宗久司實行 後四時半司府監接上司門同 後四時半司府監接上司門同 後四時半司府監接上司門同 後四時半司府監接上司門同 後四時半司府監接上司門同 後四時半司府監接上司門同 が 後四時半司府監接上司門同 を が 長二三四學年 一次信司司 一次信司司 の の の の の の の の の の の の の
サフェニ外フミマ ユナル仁川縣の七水桶キュミネなメーチンは中央が成人士のパーリーをはない、 一年十二期の一方は、 一年の一方は、 一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一	明治・東京 학교	2000年のサルの諸君や可成的此 大記日割及場所の内施行をいる 月十六日や玉龍里錦城里築鶴里 月十六日や玉龍里錦城里築鶴里 月十八日や舟尾里風亭里 月十九日や検祥里龍堂里 月十九日や検祥里龍堂里 1月十九日や検祥里龍堂里 1月十九日や横洋里龍堂里 1月十九日の大田里大和町常盤町 1月十九日の大田里大和町常盤町 1月十九日の大田里大和町常盤町 1月十九日の大田里大和町常盤町 1月十九日の大田里大和町常盤町 1月十九日の大田里大和町常盤町 1月11111111111111111111111111111111111	松季種豆及清潔 中の日本報長満支局で付時報を設刊される日本報長満支局で付時報を設工費 中の日報服業の八大歌迎をサスユ党 中の日報機等の八大歌迎をサスユ党 中の日報機等の八大歌迎をサスユ党 中の日流治)	三日 花町派出所で4 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一一 一一 一一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一個投資者を百餘名でからい。 「一世」 「一世 「一世」 「一世」 「一世 「一世 「一世 「一世 「一世 「一世 「一世 「一世
中国 中	全北錦山公立普通學校可对本月二年三日可開作用之時通過中國 是一十五日明作用之時 是一十五日 明作用之 展览 里 天 金數子五日朝鮮八各 地 觀覽 團 來 金數子五日朝鮮八子北明體、密陽團缸、全海四十三日 中間性升釜山縣着分數之左斗加機覽團體、平北團體、密陽團缸、全海小學校生徒等(釜山) 高。皆校生 遠 學校生徒等(釜山) 高。皆校生 遠足 曾 《中十月十九日中前七時可公州和鷄缸、金海小學校生徒等(釜山)	(大邱) 「大郎」の記述のは、大郎府島権内を 「大郎」の記述のは、一世の記述のは、一世の記述のは、一世の記述のは、一世の記述を 「大郎」の記述のは、一世の記述のは、一世の記述のは、一世の記述を 「大郎」のは、一世のに、一世の記述のは、一世の記述のは、一世のに、一世のに、一世のに、一世のに、一世のに、一世のに、一世のに、一世のに	中月二十五日~師範學校高等曹速 中月二十九日旭町錦町 一月二十九日旭町錦町 (公州)	月二十二日 + 本町山城町月二十三日 + 地町錦町 一月二十二日 + 本町山城町 - 本町山町 - 本町山町山城町 - 本町山町山町 - 本町山町 - 本町山城町 - 本町山町 - 本町山城町 - 本町山町 - 本町山町山町 - 本町山町 - 本町山町 - 本町山町 - 本町山町山町 - 本町山町 - 田町町 - 田町町 - 田町町 - 田町町 - 田町	八日 花平里派出所平月 高 域 花平里 新花水里	(金山) ・
프 아 등 다음	의 교육 본 등 및 교육 본 가 시 신 단 이 기 을 불 내 이 기 을 받아 가 이 한 다 가 이 이 가 나 하면 된 그 지 의 일 마 급 의 시 이 이 가 나 하면 된 그 지 의 일 마 급 의 시 이 의 의 사 나 하면 된 그 의 의 인 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이	イロゼス자로 当山 ・	永明女學校遠足 一次明女學校職員一同斗生徒百公州永明女學校職員一同斗生徒百公州永明女學校職員一同斗生徒百四年等可到着可中觀覽者終了可且日中寺可到着可中觀覽者終了可且日中寺可到着可中很公州)	大塚の村白日場舎開催がやけのみに、大塚の村白日場舎開催がやける事に大塚の村白日場舎開催がやけのみに、大塚の大原市外の在せ高等度林學校のは、大塚の中の日上午十時早日 該校のボーー日上午十時早日 該校の大田 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	新りませい。 (第二十分 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	1 日本七古年開も開墾サー四件 月
夏	型 地方注文 + 代金司換 ○ 四 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	●理髮器具特價 於關業好適群 並則無代 進星 於兩區大王寺驛的二方子 報寶高 大坂內區大王寺驛的二方子 報寶高	朝鮮日報北龍浦分品 朝鮮日報北龍浦分品 明鮮日報 北龍浦分品 明鮮日報 北龍浦分品 おりまる いんじょう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこ	製料 見任用の男件 4 円 2 円 3 位 2 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位 3 位	支局藥務擴強引為可外科亨姆支局藥務擴強引為可外 是 數 是 數 是 數 是 數 是 數 是 數 是 數 是 數 數 是 數 數 是 數 數 對 日 報 計 日 報 對 對 日 報 對 對 日 報 對 對 日 報 對 對 日 報 對 對 日 報 對 對 對 日 報 計 日 報 對 對 對 日 報 計 日 和 計	一个
會的東西明東一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個	原田 網 中等品 二 國五十錢 並 品 一國五十錢 並 品 一國五十錢 中等品 二 國五十錢 中等品 二 四五十錢 十字品 一 國五十錢	東男女 章 部 3 中 9 何 人 9 八 4 天 南 1	□ 本 □ の □ の □ の □ の □ の □ の ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大	は	本十月十五日十日 一	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □